

広報



# ごよみかわら

発行所  
五所川原市役所  
387号  
昭和51年11月1日  
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,171人 世帯数 13,912  
52,090人 女 26,919人 (昭和51年10月1日現在) 住民基本台帳から



## 平山家の門

市では、このほど当地きつての旧家といわれる湊にある平山家とその門を県文化財に指定方を申請、復元に乗り出すことになりました。

○ 老人と子供の家の温泉活用については、残念ながら去る十八日の県温泉審議会での保留となったが、市議会初め一般市民の熱望にこたえるためにも一日も早く同意を得られるよう努力すること。

○ 寄贈される市立図書館の基礎抗打は、五十四セツト中今日現在で三十七セツトを終るので、あと三日で完了の予定で順調に進捗中であること。

○ 老人と子供の家の温泉活用については、残念ながら去る十八日の県温泉審議会での保留となったが、市議会初め一般市民の熱望にこたえるためにも一日も早く同意を得られるよう努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 「西北五広域圏の開発方向については、県地方課から資料の提出を求められていたものであるが、昭和四十五年、第一次設定の高生産性農業、高速交通体系、工業開発、観光とレジャー、雪の総合対策の五つの柱に加えて、環境整備の推進を追加し、これを昭和六十年を目標年次とする当広域圏の二次基本構想とすること。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

## 市長日記

十月二十一日(木)曇りときどき雨。最大瞬間風速三十メートル。ゆうづる七号で帰青。朝食は盛岡の鳥めし弁当で済ましたのでそのまま役所へ。待っていたとばかりに集まる助役を初め各課長から懸案事項について報告を受け検討する。

佐々木 肇

○ 五所川原第二地区広域営農団地農道整備及び基幹農道舗装事業(五農校通学路)新規採択促進について強く要望すること。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 五所川原第二地区広域営農団地農道整備及び基幹農道舗装事業(五農校通学路)新規採択促進について強く要望すること。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 五所川原第二地区広域営農団地農道整備及び基幹農道舗装事業(五農校通学路)新規採択促進について強く要望すること。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 五所川原第二地区広域営農団地農道整備及び基幹農道舗装事業(五農校通学路)新規採択促進について強く要望すること。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 五所川原第二地区広域営農団地農道整備及び基幹農道舗装事業(五農校通学路)新規採択促進について強く要望すること。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

○ 漆川―岩木町線立体交差については、来る十一月五日秋田鉄道管理局から二十名の調査団が来五する予定であり、これによって急きよ比較設計の段階に入らなければならないこと。

○ 市が買収した平山家については、県、国の重要文化財の指定が有望視されており、今後も資料を整えて関係当局の指導を仰ぎながら指定実現のために努力すること。

# 川浪さんらに特別褒賞

## 「市スポーツ賞」に十四団体

今年の、「市スポーツ賞」

の表彰式は、十月十日体育の日に市民文化会館で行なわれ、伊藤定一市教育委員長から特別褒賞など個人二十一、十四団体に表彰状とメダルが贈られました。市スポーツ賞を受賞した個人、団体は次のとおりです。

### ◇個人特別褒賞に五人

▽相撲 棟方修新(幾世森)▽柔道 小野京一(一野坪)▽バレーボール 川浪文裕(鶴ヶ岡)、土岐清信(野里)、田口善喜(川

### ◇個人は弓道の工藤さんらに

▽弓道 工藤昭子(田町)、神源内(漆川)▽陸上競技 三浦優子(鎌谷町)野上真由美(大町)、川浪徹(末広町)、工藤真裕(上平井町)▽相撲 葛西孝彦(漆川)▽ソフトボール 長内美智子(松野木)▽バレーボール 三橋栄三郎(湊) 畠山陸彦(川山)

### ◇団体は七和高リレーなど

▽陸上競技 七和高校男子四百リレーチーム▽バレーボール 七和高校女子排球部、菊ヶ丘クラブ▽相撲 五所川原農林高校相撲部▽野球 五所川原野球協会▽サッカー 五所川原農林高校サッカー部▽柔道 第二中学校柔道部、五所川原農林高校柔道部、市青年



「市スポーツ賞」の受賞式

団協議会柔道チーム

▽ウエイトリフティング 五所川原工業高校ウエイトリフティング部▽空手 五所川原高校空手部、五所川原工業高校空手部▽少林寺拳法 五所川原第一高校少林寺拳法部▽水泳 藻川小学校水泳チーム

生活環境  
パトロール本部  
住みよい  
環境づくり  
でんわ  
(5)1414

### 市の執務、冬時間に

市の執務時間が十一月一日から三月三十一日まで、次のとおり変更になります。平日は午後四時十五分まで

▽平日 午前八時三十分から午後四時十五分まで(休憩時間は、午後零時から午後零時四十五分まで)▽土曜日 午前八時三十分から午後零時十五分まで

### 事故防止に横断旗贈る

市役所ハンドル会(今利則会長)はこのほど、市内二十ヶ所の交差点や学校前に黄色横断旗二百本に五十六個の横断旗入箱を備え付けました。

## 水道相談室

その4

岩木山のいただきが、雪化粧をしてから間もなく、津軽には寒い冬が到来します。

例年、きびしい寒波襲来の際は、給水管の凍結による破裂事故、あるいは結氷によって水が出ない事故が多発しています。事故の発生に対処しては、すみやかに措置をとる態勢を整えています。したがって、一時に多数発生するので、ある程度の時間を要する場合があります。

### 給水装置の冬期対策

給水装置の冬期対策を配慮いただくことにより、ある程度、事故の発生を少なくすることができると、本回は、このことについて述べます。

給水管の埋設は、凍結を防止する深さにしてありますが、立ち上り管など凍結のおそれがある部分には、凍結防止の防寒装置が必要です。装置には、水抜栓並に不凍栓と電熱利用のヒーター巻きつけ等があります。ヒーター利用の時は、ネズミの害を防ぐため、ボックス

スで囲うようにしてください。また、他の防寒方法として、むき出しの管や屋外にある蛇口に保温材(毛布類コモ等)を巻いたり、メーターボックスの中にカバーをとりつけると、かなりの低温時でも凍結を防止できます。どうか、他の冬仕度と一緒にやるように配慮してください。

気温がマイナス摂氏四度以下の場合、防寒の不十分な給水装置は凍つたり、破裂することが多くなります。凍つて水が出ないときは結氷した部分に布をかぶせ、ヌルマ湯をかけゆつくりとこすようにしてください。結氷が容易にとけず、水が出ない時は解氷器で処理しますからご連絡ください。冬期は、気象状況に注意し水抜栓並に不凍栓の操作は、まず蛇口を全開し、水抜栓並に不凍栓は完全に閉じることを守ってください。操作が十分でない、用をなさない場合がありますから注意して下さい。(水道課)

市では、十一月一日から十二月二十八日までを、「市税完納強調期間」に定め皆さんに協力をお願いしています。

お手もとの納税通知書をいま一度たしかめ、すべての税金を十二月二十

### 市税、年内完納に協力をお願いします

八日まで完納し、明る三年が十一月三十日まで四期が十二月二十八日まで

「国民健康保険税」の三期が十一月三十日まで四期が十二月二十八日まで

「市県民税」の四期が十二月二十八日まで、となっております。

期限は「固定資産税」の四期が十一月三十日まで

### 堆肥生産者に奨励補助金を交付

市では、堆肥の施用により地方の維持増進をはかり良質、安定、確収の稲作を推進するため、要綱により補助金を交付しますから、堆肥生産者は市農林課までお申し込み下さい。

堆積は二十アール以上の稲わらを使用すること。

△申込期日  
十一月十五日まで

※堆肥生産共励会も受付中

### おとしよりをまつりに招待

五所川原ライオンズクラブは、さる十月二十一日、市立老人ホーム「くるみ園」のおとしより二十五人を弘前市のもみじと菊人形に招待し、おとしよりに喜ばれました。

昨年に次いで二回目です。

ですので参加して下さい。

### 「はるか荘」のご利用を

母子休養ホーム  
県では、母子家庭にレクリエーションと休養の場を与えるため、鶴田町廻堰(つがる富士見荘と併設)に母子休養ホーム「はるか荘」を建設、十月一日から開設されています。

「はるか荘」の利用は無料ですので、利用するときは文書か口頭で「はるか荘」にお申し込み下さい。

入場の際には、母子家庭を証明する国民年金証書、各種の遺族年金証書、母子会会員証等を受付に提示して下さい。詳しいことは、市福祉事務所母子担当か、直接「はるか荘」にお問い合わせ願います。

「はるか荘」の利用時間は、午前九時から午後五時までとなっております。



### 野草と野鳥の散策

市役所裏の岩木川原や溜池などの水辺に見ることの出来る燕雀目セキレイ科セキレイ属の小鳥です。

県内で見られるセキレイは、セグロセキレイと同じように、姿はスマートで、細長い尾を上下に絶えず振りながら止まっている様は、印象に残ります。

セキレイは腹の部分に黄色であるのに対し、

### 統制小作料が改正 農業委員会

昭和45年10月1日以前に農業委員会の許可により賃貸借契約が締結されたもの、また戦前からの小作地の小作料は最高額が統制されていますがことし4月から次のとおり基準額が改正になりました。

農地等級	改正前		農地等級	改正後	
	10アール当たりの額	畑		田	畑
1	5,688	2,170	1	6,826	2,604
2	5,444	2,073	2	6,533	2,488
3	5,204	1,973	3	6,245	2,368
4	4,960	1,875	4	5,952	2,250
5	4,720	1,778	5	5,664	2,134
6	4,476	1,680	6	5,371	2,016
7	4,236	1,580	7	5,083	1,896
8	3,992	1,483	8	4,790	1,780
9	3,752	1,385	9	4,502	1,662
10	3,508	1,285	10	4,210	1,542
11	3,268	1,188	11	3,922	1,426
12	3,024	1,090	12	3,629	1,308
13	2,784	990	13	3,341	1,188
14	2,540	893	14	3,048	1,072
15	2,300	795	15	2,760	954

### 市内から大量入選 国際連合に関する作文

日本国際連合、県教育庁がさる九月県下の中学校から募集した「国際連合を理解するための全国中学生作文コンテスト」県予選で市内の中学生が大量入選しました。

県予選では、十編を全国コンクールに推せんしましたが、うち九編までが市内の中学生の作品でした。

県予選の市内の入賞者は次のとおりです。

▽最優秀賞「国際連合やユネスコへの期待」三中三年成田富保▽優秀賞「世界に平和を」同三年伊藤博▽佳作「人権尊重について」飯詰中三年飯塚祐喜▽同「私達の義務」中川中二年岡田殉

### 市政ダイヤル

市政についての  
行事や予定は

☎ 5 4321

▽同「平和そのために」三好中一年小笠原秀子▽同「国連に望む」同三年川浪勝江▽同「平和を求め」同三年小笠原稔子▽同「平和な世界」三中三年成田正志▽同「国際連合への期待」同三年葛西新一

(敬称略)

# おしらせ

## 「市総合文化祭」が開かれています

第十六回「市民総合文化祭」は、十月二十四日から十一月十八日までの日程で市民文化会館を主会場に開かれています。

主な行事は、十一月二、三の両日午前九時から市民文化会館で書道、華道、菊花、盆栽、婦人服作品展、また、十一月三日は、午後一時から市内文化碑めぐり(市民会館集合)、午前十時から市民茶会(市中央公民館、三道会館)、稲わら作品展(三道会館)が開かれるほか、市民文化会館で

は、午後一時から謡曲、バレエ、ピアノ、民謡などの各種発表会も行なわれます。三日以降の行事は次のとおりです。

▽十一月七日午前九時「植物研究発表会」(国連青少年の家)

▽同日午前十時「第十六回県下俳句大会」(市中央公民館)

▽十一月十四日午前九時「第十六回県下短歌大会」(同)

▽十一月十八日午後六時「演芸発表会」(市民文化会館ホール)

## 簡保創業六〇周年 全戸加入運動

皆さんに親しまれご利用いただいている簡易保険は、今年十月一日で満六十年を迎えました。簡易保険の全国の保有契約高はもはや二十九兆円に達しようとしており、また積立金も七兆円を越えました。

この積立金は、地方公共団体にも貸し出され、学校、病院、市営住宅等の建設や道路、橋、港湾等の整備に

使われ、私達の日常生活に役立っております。

各市にも約八億円が融資され、数多くの公益事業に使われ地域の社会の発展に大きな役割を果たしています。ただいま、郵便局では、創業六十周年を記念して、全戸加入運動を実施しております。美しい記念証書を発行しご愛顧に添えておりますので、これを機に郵便局の簡易保険にご加入下さい。(五所川原郵便局)

売れ切れないうちに、お早めにお買

い求め下さい。年賀はがきの発売は十一月五日からです

年賀はがきは21円です。(五所川原郵便局)

## 結核検診を受けましょう

結核検診は、着物を着たままで受診できますし、時間は30秒でおわります。受診票は、国民健康保険に加入している方に発行しておりますが国保以外の方でも受診できます。

地区名	月日	場所	時間		
沖桜井共長	11月15日	古川豊作宅前	9.30 ~ 9.50		
		消防屯所前	10.00 ~ 10.20		
		消谷正志宅前	10.30 ~ 10.50		
		集集所前	11.00 ~ 11.20		
		原田商店前	11.30 ~ 11.50		
		集集所前	13.00 ~ 13.20		
		高橋馨宅前	13.30 ~ 13.50		
		伊藤曾宅前	9.30 ~ 10.00		
		阿部商店前	10.10 ~ 10.40		
		羽ノ木沢支所前	10.50 ~ 11.20		
福原羽ノ木沢持高前田	11月16日	三上商店前	11.30 ~ 12.00		
		小笠原正広宅前	13.00 ~ 13.30		
		西塚商店前	14.10 ~ 14.30		
		新谷啓一宅前	13.40 ~ 14.00		
		豊俵野	11月17日	石岡源造宅前	9.30 ~ 9.50
				公民館前	10.00 ~ 10.20
				公民館前	10.30 ~ 10.50
				長橋支所前	11.00 ~ 11.20
				成田秀四郎宅前	11.30 ~ 12.00
				長尾商店前	13.00 ~ 13.20
公民館前	13.30 ~ 13.50				
公民館前	14.00 ~ 14.20				
公民館前	14.30 ~ 14.50				
佐々木商店前	15.00 ~ 15.30				
神松戸石若福興隆朝日飯	11月18日	婦人ホーム前	9.30 ~ 9.50		
		郵便局前	10.00 ~ 10.20		
		鳴海理容所前	10.30 ~ 10.50		
		飯詰支所前	11.00 ~ 11.20		
		新岡兵三宅前	11.30 ~ 11.50		
		下岩崎集会所前	13.00 ~ 13.20		
		小野善助宅前	13.30 ~ 13.50		
		野呂義造宅前	14.00 ~ 14.20		

## 新しい図書のお知らせ

### 市立図書館

4.自然科学	渡辺正雄	日本人と近代科学	岩波書店
	松藤元純	文明の健康診断	〃
5.工学	小林純	子の健康	〃
	菊池正士	原子の世界の公害	岩波書店
	庄司光	日本の公害	〃
6.産業	大野守雄	アフガニスタンの農村から	岩波書店
	青木二郎	新編リンゴの研究	津軽書房
7.芸術	講談社	世界の美術館(全38巻)	講談社
	源豊宗	日本美術絵画全集	〃
8.語学	刊行会	日本国語大辞典全18巻	小学館
	〇その他、各種図書は勿論、地方誌並びに津軽地域の遺跡調査報告書等豊富に入っております。		
	〇読書と研究に図書館を利用して下さい。		
	〇特にご家庭の「主婦」の方にお奨めします。		

広報紙の早期配布にご協力願います。

## 納税額の減額申請、15日まで

《問》私は農業を専業としておりますが、今年はやむを得ず冷害により大巾な減収となることとが予想されております。このため農業所得も昨年より減少することは明らかです。ところでこのたびは税務署から昭和五十一年分の予定納税額の通知を受けましたが、このような場合には予定納税額を減額していただく方法があるのでしょうか。農業所得者の方々に

《答》農業所得者の方々に對する十一月の予定納税基準額の通知は、前年分の所得税の確定申告による農業所得を基として計算し通知したものでありますので、本年分の農業所得の申告納税額を減額していただく方法があること聞いておればよいでしょうか。

(農業所得者)

《答》「納税作品書道展」十一月十二、十三、十四の三日間、午前九時半から九時キヤパートで。

西北五小、中学校の作品が展示されています。

## 「税を知る週間」の行事

◇「無料税務相談所」十一月十二、十三の両日、午前十時から九時キヤパート税金に関するあらゆる相談に応じます。

◇「納税作品書道展」十一月十二、十三、十四の三日間、午前九時半から九時キヤパートで。